



コロナ対策のため ZOOM でのオンラインで研修会を実施します！

## 《発達障害の不安と向き合うための 服薬と生活改善》

講師 中山 智博 先生

茨城県立医療大学附属病院 准教授・小児神経科医

2022年2月20日(日) 13時30分～16時30分(13時受付開始)

- ◆受講料 1,000円(受講料)受講確認メール送付後に指定口座への振り込み
- ◆申込み 臨床発達心理士会茨城支部ホームページより事前申し込みが必要です
- ◆募集人数 90名 先着順
- ◆申込み期間 2022年1月11日(火)～2月6日(日)

参加者には、送金確認後に招待アカウントを送付します。  
詳細をホームページにてご確認の上、ホームページよりお申込みください。

ホームページ <http://ibarakisibu.jp>

本公開講座は、日本臨床発達心理士資格更新研修会(1ポイント)を兼ねております。



- ◆後援 茨城県、茨城県教育委員会(申請中)
- ◆企画趣旨

発達障害のある子どもでは、新しい環境や急な予定変更不安を感じたり、対人場面に不安を感じたり、失敗や間違いを極度に恐れたりする等、不安を感じやすいという特徴がしばしば見られます。これらを理解してもらえずに強引な教育・養育を受けたり、不登校などの二次障害に発展したりすることも少なくありません。こうした発達障害児の不安に対し、養育者や学校、支援者には、どのような支援ができるのでしょうか。

本講座では、小児神経科医であり、日頃県内の発達障害のある児童生徒を診てくださっている中山智博先生に、服薬治療の可能性や、日常生活において工夫・留意すべきことについてご講演いただきます。